北海道畜産草地学会ワークショップ

草地における草種構成の改善と維持管理

北海道畜産草地学会

会長　日高　智

現在、北海道の草地は雑草の侵入や裸地の増加などによる牧草生産量の低下が深刻な問題となっており、草地における草種構成の改善が急務となっています。今回のワークショップでは、長年、北海道において草地管理の研究に取り組んでおられる3名の方に草地における草種構成の改善と維持管理方法について話題提供をしていただきます。

日　時　2015年12月10日　木曜日　9:00から12:00

場　所　道民活動振興センター　820研修室

●草地の草種構成悪化の原因と雑草対策

道総研根釧農試 佐藤尚親 氏

●草種構成改善対策の実際

TACSしべちゃ 龍前直紀 氏

●草地更新は問題解決の切り札か－更新後の維持管理こそ重要

　　　　　　 ホクレン農業協同組合連合会　松中照夫 氏

開催担当者：三枝俊哉(酪農学園大学)